

令和4年度入野小学校 環境活動方針

(入小エコプロジェクト)

わたしたちは、かけがえのない地球と入野の自然を
守るために、みんなで環境を少しずつよくしていきます。

- 1 つかっていない部屋のあかりや冷房・暖房を消します。
- 2 水を大切につかいます。
- 3 ゴミをへらし リサイクルを心がけます。
- 4 給食を残さずに食べます。
- 5 環境について学びます。
- 6 家でも 学校で学んだことを実践します。
- 7 落ちているゴミはひろいます。

いりのしょうがっこう かんきょういいんかい
入野小学校 環境委員会

入野小学校かんきょうかつどうのてびき

【電気】

- ・ ^{つか}使っていない^{へ や}部屋やトイレの^{でんき け}電気は消す。
- ・ 使っていない部屋の照明・エアコン・^{せんぷうき}扇風機は消す。

【水】

- ・ ぞうきんはバケツの水ですすぐ。
- ・ 手^{しゅうじ}洗い、^{ふで}そうじなどの^{とき}時、^{なが}水を流し^{あら}っぱなしにしない。
- ・ ^{しゅうじ}習字の^{ふで}筆は、ビンやバケツの水で^{あら}洗う。

【ゴミ・リサイクル】

- ・ ゴミは分別し、^{かみ}紙は再利用して裏まで使う。
 - ・ ペットボトルの^{かいしゅう}キャップを回収する。
 - ・ ^{きゅうしょく}給食^{のこ}は残さないようにする。
 - ・ ^{ぎゅうにゅう}牛乳パックは洗って、分別する。
- ※^{えいきょう}コロナの影響で、できないこともある。

【学ぶ】

- ・ ^{かんきょう}環境について、^{まな}みんなで学ぶ。

R4 全校で取り組む環境活動

高崎市立入野小学校

1 取組の概要

入野小学校では、平成17年度から4年間「エネルギー環境教育実践校」となったのをきっかけに、省エネ・エコ活動、緑化活動を環境教育に位置付けて活動してきた。感染症対応のため、例年のようにはできない部分もあるが、感染対策を講じながら、環境・給食委員が中心となって、児童が自ら無理なく取り組める活動を展開した。

2 令和4年度の活動内容

(1) 省エネ・エコ活動

- 使っていない教室やトイレの電気はこまめに消す。
- 暖房や扇風機、エアコンは無駄につけない。
- 習字の筆は、ビンやバケツの水で洗っている。
- ペットボトルのキャップを集めて「ワクチンをおくる運動」に協力している。
- 清掃時、雑巾はバケツの水ですすいでいる。



(2) 緑化活動

- 各クラスで学級の花壇に、マリーゴールドやパンジーの苗、チューリップの球根を植え、水やりや草むしりをしながら世話をしている。
- 環境委員を中心に種から育てたマリーゴールドやおじぎ草をプランターに植えかえて、校舎内に飾り、全校児童や来校者に見てもらっている。
- 4年生は、毎年総合の学習で、「カタクリの里」の除草や清掃活動を行ってきたが、ここ数年は感染症対応のため実施できていない。しかし、6年生を中心に看板を作りカタクリの保護を呼びかけている。
- クラスプランター運動では、色鮮やかなキンセンカの花を各クラスで2つのプランターに植えて育てる活動に挑戦をしている。環境・給食委員が秋に種をまき、それぞれのクラスで育てた花を卒業式の会場に飾っている。この活動は今年で22年目になる。



3 取組の見直しと今後の活動

- 節電・節水、紙や牛乳パックのリサイクル、ペットボトルのキャップの回収を継続し、子どもたちの環境への意識を高めたい。
- 花壇の整備を進めたり、グリーンカーテンを増やしたりして、学校内の花や緑を増やし、花いっぱい为学校を目指して、緑化活動を進めていきたい。
- 環境委員を中心に活動が広く児童に伝わるよう働きかけ、呼びかけをする。
- 日中の日差しを遮るようアサガオやゴーヤでカーテンを作り、緑化と省エネに役立たせたい。
- クラスプランター運動の花の種類や栽培方法を考え、よりよい花が咲くよう工夫する。
- 感染状況をみながら、コロナ前のように、クリーン作戦として、入野地域の大切な宝である「カタクリの里」の除草や清掃活動に取り組んでいきたい。

